

## 九州国際大学研究者情報

### 基本情報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	福西 和幸 Kazuyuki Fukunishi
職名	教授	E-mail	k-fukunishi@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	<a href="http://researchmap.jp/kazufukunishi/">http://researchmap.jp/kazufukunishi/</a>

#### ■ 学歴・取得学位

1997(平成9)年3月	神戸国際大学経済学部経済学科卒業 経済学士
2001(平成13)年9月	ウェールズ大学アベリストウイス校 史学・ウェールズ史学修士研究課程 (MPhil) 修了

#### ■ 主な職歴

2007(平成19)年4月	神戸国際大学非常勤講師
2010(平成22)年8月	German Leprosy Relief Association - DAHW Togo Office

### 教育活動

#### ■ 主な担当授業科目

○ 学部：英語 海外語学実習 国際社会と福祉
○ 大学院：

#### ■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：エッセイ作成、スタディースキルを念頭においた教材の提供
○ 教育活動：映像情報を用いた授業運営
○ 免許・資格：

### 研究活動

#### ■ 研究分野

研究分野	地域研究・社会学
主な研究テーマ	ウェールズ系アメリカ人・アフリカにおける医療援助
キーワード	移民 ウェールズ ブルーリ潰瘍 ハンセン病

#### ■ 主な著書・論文等

著書

- 該当なし

論文

- (共)「ブルーリ潰瘍問題に対する小規模 NGO 支援の可能性」『神戸国際大学紀要第 77 号』(神戸国際大学) 2009 年 12 月、1~14 頁、査読有
- (共)「教育・リハビリテーション支援の複合的アプローチ：西アフリカにおける国際 NGO 活動のための事例研究」『神戸国際大学紀要 第 79 号』(神戸国際大学) 2012 年 12 月  
1~23 頁、査読有
- (共)「西アフリカのブルーリ潰瘍の動向と NGO 支援の展開：神戸国際大学ブルーリ潰瘍問題支援プロジェクトの活動を通じて」『モダンメディア 第 57 号』(栄研化学) 2011 年 4 月 97~104 頁、査読有
- (共)「トーゴ共和国のブルーリ潰瘍の実情とリハビリテーション支援について」『臨床福祉ジャーナル 第 8 号』(臨床福祉専門学校) 2011 年 11 月、25~31 頁、査読有
- (共)「サブ・サハラ地域の理学療法(士)の現状-ガーナ国・トーゴ国・ベナン国のブルーリ潰瘍調査から-」『理学療法化学 第 27 号』(理学療法化学学会) 2012 年 3 月、31 頁、査読有
- “Transaction System of SMEs in Japan after the war” 『教養研究 第 26 卷 2 号』(九州国際大学教養学会) 2019 年 12 月、1 頁
- “Challenges and Significance of the Activities for Buruli Ulcer” 『教養研究 第 26 卷 3 号』(九州国際大学教養学会) 2020 年 3 月、21 頁

学会発表

- 「Citizen's Participation: An Integrated Movement for BU Advocacy」  
2007 年 3 月、Annual Meeting on Buruli Ulcer, World Health Organization, Geneva, Switzerland
- 「Evaluating KIU Programs For BU Children」 2008 年 3 月、Annual Meeting on Buruli Ulcer, World Health Organization, Geneva, Switzerland
- 「A report on volunteer actions for Buruli ulcer children by SCOBU」  
2009 年 3 月、African Summit on neglected tropical diseases, Cotonou, Benin
- 「Togolese Physiotherapists Training Program in Co-Operation with German Leprosy and Tuberculosis Relief Association」 2013 年 3 月、World Health Organization Meeting on Buruli ulcer Control and Research, Geneva, Switzerland
- 「Clinical Education Program for Physiotherapists in Togo, 2012 and 2013: Enhancing Postoperative Care for BU Patients」 2015 年 3 月、World Health Organization Meeting on Buruli ulcer Control and Research, Geneva, Switzerland
- 「西アフリカのブルーリ潰瘍のリハビリについて：トーゴ、ベナンでの調査報告」 2010 年 11 月、日本プライマリ・ケア学会第 24 回近畿地方会
- 「トーゴ共和国の医療状況：理学療法の観点から」 2011 年 10 月、リハビリテーション・ケア合同研究大会くまもと
- 「サブ・サハラ地域の理学療法(士)の現状：ガーナ国・トーゴ国・ベナン

<p>国のブルーリ潰瘍調査から」2012年3月、第10回理学療法科学学会国際学術大会</p> <p>○ 「ガーナ共和国のブルーリ潰瘍と理学療法の実態」2012年10月リハビリテーション・ケア合同研究大会札幌2012</p> <p>○ 「トーゴ共和国理学療法士(PT)に対する卒後理学療法(PT)技術教育支援について」2013年11月、リハビリテーション・ケア合同研究大会千葉2013</p> <p>○ 「ブルー理解洋調査からみたトーゴ共和国の理学療法の実態と教育支援について」2014年3月、リハビリテーション・ケア合同研究大会千葉2014</p> <p>その他</p>
---

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

該当なし
------

■ 主な所属学会

日本カナダ学会 日本移民学会 英国歴史協会
-----------------------

■ 受賞等

該当なし
------

■ 研究助成金による研究

<p>○ 日本学術振興会科学研究費補助金 研究成果公開促進費 (学術図書)</p> <p>「顧みられない熱帯病と国際協力」2014年 研究代表者 新山智基 課題番号 265277</p>
---

社会における活動等

<p>○ 日本カナダ学会 事務局長 (2010年4月～2018年3月)</p> <p>○ 日本カナダ学会 幹事 (2011年4月～2018年3月)</p> <p>○ 京都市立御所南小学校 学校運営協議会 理事 (2012年4月～現在)</p> <p>○ 日本ボーイスカウト連盟アフリカ派遣 コーディネーター (2017年～現在)</p>
--

大学運営活動等

<p>○ 経済研究センター運営委員 2016年4月～2017年3月</p> <p>○ 国際センター副センター長 2017年4月～2018年3月</p> <p>○ 国際センターセンター長 2018年4月～</p>
---